

# 紙のうらうらえん増刊号

2007年8月19日発行

<http://urara.mints.ne.jp/> mail@urara.mints.ne.jp

こんにちは。うらうらえんの神香うららです。

うらうらえんではイベントごとに「紙のうらうらえん」というペーパーを作っているのですが、今回は初の増刊号であります。というのはですね、夏コミ新刊「大王イカも恋をする」がギリギリ入稿だったので予定していたダイオウイカの図を入れることができなかったので…。奥付ページの余白にイラスト入れようと思ってたんですよ。触腕とか外套とか、図があった方がわかりやすいかな~と思いまして。入稿前に一応鉛筆で下書きしてみたんですけど、私絵がかなり苦手なもんで、「これは練習してから描かないとものすごく後悔することになる」と思ってやめました。まあ練習してもこの程度なんすけどね⇒

とりあえず外套とはどの部分を言うのか、とかがわからなければそれでいいかな~。ほんとはもっとリアルなにゅるにゅる感を出したかったんですけど、私の画力ではこれが限界。(吸盤も私が描くとどこしてもキモくなるので割愛しました)

図だけでなく、あとがきも直前に慌てて書いたのでダイオウイカについて語り足りない!というわけでペーパー作ることにしました。んで、せっかくペーパー作るならSSも!と。さて、ダイオウイカトークです。

まず皆さんに疑問に思ってらっしゃるであろう「なんで小笠原出身なのに人間の姿は外国人?」について。

えーと…なんとなくダイオウイカって外国人っぽいから。手足が長くてある程度マッチョな感じというんですかね。別にモデルにしたわけじゃないんですけど、例えるならば大相撲の大関琴欧洲みたいな手足ですね。琴欧洲の手足はダイオウイカっぽいです。どこがどうとは上手く言えないんですけど。外国人力士でも把瑠都や鶴嶽はダイオウイカっぽくないんだよなあ。しかし琴欧洲は色白なのでそこがアレクと違うところ。ダイオウイカの標本は表皮がむけて白いのですが、生きているダイオウイカは赤褐色なんですよ。それがまた日本人の目に焼けた感じというより白人種が日焼けした感じなんです。あくまでも私の印象ですが。そんなわけでアレクは外国人設定になりました。でもはっきり何人とは言えない感じ。皆さんそれぞれにかっこいいアレクを思い浮かべながら読んで下さいね☆

あとですねー、ダイオウイカの生殖器はどうなっているのか。これは私も知らなかつたんですけど、イカは交尾ではなく交接という方法で繁殖するそうです。オスは精子を精包というカプセル状のものに包み、漏斗から体外に出し、それをメスの体に射ちこむらしいのですが、その際メスに届く前に精包が壊れないように特別な構造の腕(脚)で渡すそうです。その腕はイカの種類によって左第四腕とか右第四腕とか決まっていて、交接腕というそうです。私が調べた限りでは、ダイオウイカの交接腕はどれなのかわからなかったです。いや~アレクが精包を海波の体内に射ちこむ交接プレイとかも考えたんですけど、ちょっと生々しいかなーと思ってやめました。私があまりイカの構造に詳しくないですしね。でもまあ、いずれそういうプレイもするんでしょうね、この二人は。

今回はへんてこ設定にしたせいか読み返すとあれこれ辻褄が合わなかつたり書き足りない部分があつたりしてあひや~って感じなんですけど、それでもどーにかこーにか形にすることができます。すごく嬉しいです。ビバダイオウイカ!

ここまでおつき合い下さってどうもありがとうございました。

ここでアナタもダイオウイカの虜☆(のはず) それではごきげんよう~!

触腕 しょくわん  
腕部命には吸盤はない  
先端の本の葉状の部分には  
吸盤が集中している。

東側には腕や触腕の  
吸盤には1コギリ株の歯が  
ついているそうですが、アレクは  
海波といちやつしてないので  
歯ナシ仕様になっちゃう。  
触の字がエロ吸盤化!

